

平成25年度 事業計画及び収支予算書

(公財) 兵庫丹波の森協会

目 次

活動方針	1
事業体系	3
事業計画書	7
収支予算書（資金ベース）	17
収支予算書（損益ベース）	21
収支予算書内訳表（損益ベース）	25

平成25年度 活 動 方 針

当協会は、丹波地域（篠山市・丹波市）の地域づくりの指針である「丹波の森構想」の推進母体として昭和63年に設立（平成2年に財団法人、平成24年に公益財団法人）され、兵庫県、篠山市、丹波市や市民と連携しながら、丹波の森づくりの意識啓発や人材育成、ふるさと教育の推進、地域づくり活動の支援などに取り組んできたところである。

平成25年度の主な取組として、丹波の森づくりの拠点施設である「県立丹波の森公苑」、「県立ささやまの森公園」、「県立丹波年輪の里」及び「県立丹波並木道中央公園」の4つの施設の連携を更に深め、また、「丹波の森研究所」の充実強化を図りながら、丹波の豊かな地域資源を活かした地域づくり、恐竜・哺乳類化石等を活かしたまちづくり、地域情報の発信、環境学習の推進、木育の推進、芸術文化の振興、生活創造活動のコーディネートなど多彩な分野の学習、交流、地域づくり事業等を支援、推進する。

具体的には、「人と自然と文化の調和した森(地域)づくり」を目指して、次の3つのテーマを公益目的事業として設定し、事業や取り組みを推進する。

1 森林文化（地域づくり）の創造

人と自然が共生する丹波の森づくりを推進するために

- (1) 魅力ある地域づくりの推進
- (2) 生物多様性保全に向けた豊かな里山づくり
- (3) 生物多様性を育む里山とのふれあい事業の推進

2 生活創造活動への支援

多様なライフスタイルの創造を支援するため、地域・団体活動の支援や生涯学習の場の提供、くらしの安全安心の推進、明日を担う丹波っ子の育成など生活創造活動への支援を行う。

3 芸術文化の振興

人と人、人と自然のふれあいの中から生まれた文化を大切に作る心を醸成するとともに、舞台芸術鑑賞機会の提供や芸術文化活動の振興、芸術文化団体活動の支援など芸術文化の振興を図る。

【施設ごとの活動方針】

・「県立丹波の森公苑」では、「生活創造活動」と「参画と協働によるこころ豊かな美しい丹波づくり」の推進拠点として、引き続き丹波らしさを生かした地域づくりを推進する。

・「県立ささやまの森公園」では、自然との共生を体験する施設として、里山保全や多彩な自然体験プログラムを展開し、世代や地域を越えた交流を通じて、豊かな丹波の里

山づくりを推進する。

・「県立丹波年輪の里」では、木工クラフトの創造・創作活動の拠点として、木とのふれあいの中で、物づくりの楽しさを伝え、森林や環境を考える心を育てる木育を推進していく。

・「県立丹波並木道中央公園」では、豊かな森づくりと都市との交流の場として地域づくりに貢献する丹波らしい公園づくり「森づくりから森づかい」を基本に、森の魅力を地域の人々が主体となる企画運営を重視した公園づくりを推進する。

・「丹波の森研究所」では、地域に密着したシンクタンクとして調査研究や取組提案を行い、市民主体の活動を支援するとともに魅力ある丹波の森づくりを先導していく。

平成 25 年度 公益財団法人兵庫丹波の森協会事業体系

人と自然と文化の調和した丹波の森づくりを推進するため、県立丹波の森公苑、県立丹波年輪の里、県立ささやまの森公園及び県立丹波並木道中央公園において、次の事業を実施する。

I 公益目的事業会計

公1 森林文化（地域づくり）の創造

「丹波の森構想」の普及・啓発（深化）のための人材養成、丹波の森づくり推進施策に基づく事業を行うことにより、丹波の森構想の理念である「自然とともに生きる地域社会の実現」をめざす。

(1) 魅力ある地域づくりの推進

- ア 丹波の森大学の開設及び専科生への研究支援事業の実施
- イ ウィーンの森親善訪問事業の実施
- ウ 美しい村づくり活動支援事業の推進
- エ 人材活用推進事業の実施（丹波の森市民研究員制度）
- オ 丹波の森研究所の充実
- カ たんば恐竜・哺乳類化石等を活かしたまちづくり事業の推進
- キ 県立大学山南スタジオの運営事業の実施
- ク 地域づくり支援事業の実施
- ケ 花づくり研究員活動作成支援事業の実施
- コ 丹波の森フェスティバルの開催
- サ 空き民家再生マップ作成委託
- シ たんば田舎暮らしワンストップ相談の充実
- ス 丹波年輪の里事業の実施
- セ 丹波並木道中央公園の企画運営
- ソ 企業と住民の協働による企業の森・里づくり
- タ 丹波グリーンツーリズムホームページ運営
- チ 丹波氷上回廊ホームページ更新

【県立丹波年輪の里】

【県立丹波並木道中央公園】

(2) 生物多様性保全に向けた豊かな里山づくりの推進

- ア 里山ボランティア（森づくりスタッフ）養成事業の実施
- イ 里山創造活動支援事業の実施
- ウ 森づくりアドバイザーの設置
- エ 国蝶オオムラサキの舞う里山づくりの推進
- オ ささやまの森公園事業の実施

【県立ささやまの森公園】

(3) 生物多様性を育む里山とのふれあい事業の推進

- ア 丹波の森公苑環境学習推進事業の実施
- イ 丹波の草花と生き物ガイド作成事業

(4) 公1 共通経費

- ア 施設運営・管理

公2 生活創造活動への支援

芸術文化、環境、消費生活、健康、福祉等の様々な分野にわたる生涯学習、地域づくり活動その他の活動であって、豊かな生活を創造するための県民の主体的な活動（以下「生活創造活動」という。）を支援し、生活創造活動に係る情報を提供することにより丹波の森構想の理念である「活力ある開かれた地域社会の実現」をめざす。

(1) 地域・団体活動の支援

ア 県民交流広場等ネットワーク化支援事業の推進

イ スポーツ大会・文化教室の開催

【県立丹波年輪の里】

(2) 生涯学習の場の提供

ア 放送大学センター外視聴教室の運営

イ 兵庫県地域高齢者大学4年生大学講座（丹波OB大学）の開設

ウ 兵庫県地域高齢者大学地域活動実践講座（丹波OB大学院）の開設

エ 講座「丹波学」の開設

オ 兵庫県立大学特別公開講座の開設

カ 森のコミュニティ応援隊派遣事業の実施

キ 学ぶ高齢者のつどい丹波ブロック大会の開催

(3) 暮らしの安全安心の推進

ア 生活創造活動支援事業（消費生活を含む）の実施

(4) 明日を担う丹波っ子の育成

ア トライやる・ウィーク、インターンシップ受入

【全施設】

イ 丹波の森美術学校の開設

ウ 丹波の森子どもミュージカル体験塾の開催

エ 丹波の森ふれあい中学生ソフトテニス大会公苑長杯の開催

オ 丹波（篠山市・丹波市）のむかしばなし語りベクラブの活動支援

(5) 公2 共通経費

ア 施設運営・管理

公3 芸術文化の振興

県民に音楽、演劇等の優れた舞台芸術等に触れる機会と創作活動の発表の場を提供することにより、丹波の森構想の理念である「潤いと安らぎのある地域社会の実現」をめざす。

(1) 舞台芸術鑑賞機会の提供

ア 丹波の森国際音楽祭シューベルティアードたんばの開催

イ 丹波の森演劇祭の開催

ウ 舞台芸術自主事業の実施

(2) 芸術文化活動の振興

ア アートクラフトフェスティバル in たんばの開催

【県立丹波年輪の里】

イ 丹波の森ウッドクラフト展（木のおもちゃ展）の開催

【県立丹波年輪の里】

ウ 丹波の森アートフェスティバルの開催

エ ステージスタッフ活動支援事業の実施

- オ 展示ギャラリーの開設
- カ 伝統文化活性化支援事業
- キ 座つ展 2013-丹波でうまれた木の椅子
- (3) 公3 共通経費
 - ア 施設運営・管理

【県立丹波年輪の里】

公共 丹波地域情報の発信等

- (1) 丹波地域情報の発信等
 - ア 情報誌「丹波の森」の発行等
 - イ 運営委員会の開催

【全施設】

【全施設】

II 収益事業会計等

- 1 収益事業会計
 - (1) 施設利用者への利便提供等事業の実施
- 2 その他事業会計
 - (1) 芸術文化団体等活動支援事業
 - ア 芸術文化団体等への活動支援

【県立丹波の森公苑、県立丹波年輪の里】

III 法人会計

- 1 法人会計
 - (1) 協会維持運営

【全施設】

(注) 各事業の右に実施している施設名を記載している。記載がない場合は、県立丹波の森公苑で実施している。

平成 25 年度 事業計画書

I 公益目的事業会計

公1 森林文化（地域づくり）の創造

項目	事業名	事業目的(内容)	事業計画	備 考
(1) 魅力ある地域づくりの推進	ア 丹波の森大学の開設及び専科生への研究支援事業	「丹波の森構想」を実現するための学習の場として、個性豊かで誰もが幸せに暮らせる地域づくり・環境づくり、そしてそれを支える「もり（森・守・盛）びと」づくりなど、将来の丹波地域を創造するための講義と現地学習を交えた講座を開催する。	○第23期 テーマ「最前線を語る」 ・実施時期 6月～12月 10回開催 ・定員 100人 ○専科生への活動支援	【予算額】 1,882,000 【前年度予算額】 1,781,000
	イ ウィーンの森親善訪問	自然保護や環境保全景観形成など、共通の取組を進めているウィーンの森等へ親善訪問団を派遣し、丹波の森構想のモデル地域の状況・生活を体験する。	第21回(ウィーン市13区との友好親善提携20周年記念) ・実施時期 7月4日～7月13日 10日間 ・募集人員 30人 ・訪問先 オーストリア	【予算額】 1,868,000 【前年度予算額】 595,000
	ウ 美しい村づくり活動支援	人と自然と文化・産業が調和した魅力ある地域づくり（丹波の森構想）を進めるために、住民・事業者・行政が一体となった、丹波の美しさを守り活かす活動を支援する。	・日本風景街道「たんば三街道」のパートナーシップ組織「道えにし」を中心とした丹波らしい風景づくりや情報発信 ・たんば恐竜・哺乳類化石や発見地の魅力を活かした広域観光ルートづくりの推進	【予算額】 455,000 【前年度予算額】 320,000
	エ 人材活用推進事業（丹波の森市民研究員制度）	地域の現状を把握し、より地域の課題に対応した実践的な活動を支援するため、地域の優れた人材や実践組織を「市民研究員」として登録し、地域への派遣を通じてそれぞれの人材の有する知識や技術等の経験を地域に還元する。	・市民研究員の派遣 ・市民研究員制度のPR ・制度の活用に向けた市民研究員の意見交換会等の開催	【予算額】 70,000 【前年度予算額】 120,000
	オ 丹波の森研究所の充実	「丹波の森構想」（人・自然・文化・産業の調和した地域づくり）を推進するために、研究員の確保と資質の向上、地域づくり等に関する調査研究・提言・支援などの能力の向上、研究所の方向検討、時代に対応した研究テーマの発掘などを進める。	・研究交流会を通じた情報交換、方向検討、テーマ発掘など ・恐竜化石等を活かしたまちづくりの支援の強化 ・客員研究員の確保 ・研究所活動の広報・PR（活動報告書、ブログ、情報誌「丹波の森」、シンクタンク年報）	【予算額】 10,623,000 【前年度予算額】 10,617,000
	カ たんば恐竜・哺乳類化石等を活かしたまちづくり事業の推進	篠山層群で発見されて世界的にも稀少な恐竜・哺乳類化石等をテーマとして市民主導による持続的な地域づくりを推進するため、その価値や意義、丹波の魅力を広く全国に発信するとともに、当協会が主導してまちづくり協議会（構成団体：県・両市、両市の商工会・観光協会等60団体）を組織し、観光資源、特産品等の開発、人材育成などを進める。	・篠山層群ネイチャーミュージアム推進員（緊急雇用1名）設置 ・協議会の運営（総会、理事会、企画運営委員会・幹事会） ・ホームページ「恐竜info」運営 ・イベント等でのPR、情報発信	【予算額】 2,911,000 【前年度予算額】 5,498,000
	キ 県立大学山南スタジオの運営事業の実施（県及び丹波市受託事業）	川代溪谷や篠山層群一帯をはじめとする丹波地域をエリアとして、兵庫県立大学の学生等を受け入れ、地域住民と連携しながらたんば恐竜・哺乳類化石等を活かしたまちづくり事業への提案等、実践活動を展開する。	・ふれあいカフェの開催 人と自然の博物館研究員や郷土史家等をゲストに、地元住民・団体等とトークを行う ・丹波の歴史、古写真展 ・県立大学地域創造機構を通じた地域活動との連携	【予算額】 400,000 【前年度予算額】 1,000,000
	ク 地域づくり支援事業の実施	活力と魅力ある丹波の森（地域）づくり推進に向けて、地域・行政・大学・NPO等と連携協働しながら、調査研究、重点地区の支援（アドバイザー派遣）、人材育成の3つの側面から支援を行う。	・重点地区へのアドバイザー派遣 ・人材育成：リーダー研修会等での講演など ・「まちあるき」を活かしたまちづくりの具体化・試行 ・まちづくりに関する四者（県民局・篠山市・丹波市及び森協会）連絡調整会議開催	【予算額】 1,755,000 【前年度予算額】 1,670,000
	ケ 花づくり研究員活動支援事業の実施	花と緑あふれる美しい丹波づくりを推進するため、地域の花づくり愛好家などを対象に、園芸や緑化活動に関する学習機会を提供する。	園芸関連講座への住民ニーズが高いことから、継続して実施する。 (長期講座) 内 容：草花等の育成に関する知識修得、寄せ植えを中心とした実習 講 師：県立フラワーセンター職員 実施日：4～3月（毎月1回開催） (短期講座) 内 容：園芸に関する基礎知識修得 講 師：但馬高原植物園園芸主任 田丸和美 実施日：5・6・8・10・12月（年5回）	【予算額】 2,086,000 【前年度予算額】 1,484,000

項目	事業名	事業目的(内容)	事業計画	備考
	コ 丹波の森フェスティバルの開催	地域住民をはじめ、各種団体や企業、篠山市・丹波市など丹波地域の各階各層が取り組む様々な活動成果の発表や交流の機会を提供するため、丹波の森フェスティバルを開催する。	県行財政改革や予算に対応して、内容に工夫を凝らし、丹波地域の特色や魅力をアピールする企画とする。	【予算額】 650,000 前年度予算額 650,000
	サ 空き民家再生マップ作成委託(新規事業)	人口減少や少子高齢化に伴い空き民家が増加、防犯上・防災上も問題点が指摘されている。 丹波地域全体の空き民家現状調査を行うとともに、集落単位のマップを作成することにより、地域ごとの課題を明確にする。	・空き民家現状調査 ・空き民家再生調査 空き民家の多い地域や利活用が積極的な地域等をモデル地区として選定。	【予算額】 2,000,000 前年度予算額 0
	シ たんば田舎暮らしワNSTOP相談の充実(県・市受託事業)	丹波地域への定住促進と地域活性化を図るため、都市住民を対象に、移住や週末滞在、田舎暮らし体験、就農など田舎暮らしに関する相談・情報を提供する「たんば田舎暮らしワNSTOP相談」を行う。また、丹波の豊かな自然環境や地域ぐるみのまちづくり活動など丹波の魅力を紹介、案内する「たんばの田舎暮らし呼び込み大作戦」を実施する。	(1)「丹の里田舎暮らしワNSTOP相談」の実施(平成25年4月1日から実施) ◎相談<日時> 火曜～日曜(年末年始を除く) 9時～12時、13時～17時 (2)「たんばの田舎暮らし呼び込み大作戦」の実施 丹波に移り住んだIUターン者による「わがまちPR」の実施や都市部での「田舎暮らし相談会」への出展により、「都市に近い丹波」を積極的にPRする。 ・「田舎暮らし相談会」9月 ・「わがまちPR」10月	【予算額】 2,706,000 前年度予算額 1,994,000 【予算額】 300,000 前年度予算額 270,000
	ス 丹波年輪の里事業の実施	木とのふれあいの中で、木工クラフトを中心に、スポーツ、レクリエーションの活動を促進するため、各種の事業を実施する。 【概要】 ・GWフェスタ、アトリエ作品展など実施(4月、5月) ・団体及び個人等に対する木工クラフト指導(通年) ・週3回のグラウンドゴルフ事業(芝生広場活用)(通年) ・木を暮らしの中に取り入れるために、木材に関する情報提供、木材利用相談などを実施(通年)	○工作室における木工クラフトの指導 子どもたちには木に触れ、木でものを創る楽しさを、大人には木工クラフト基礎や楽しさを指導 ○ゴールデンウィークフェスタの開催 ○木を暮らしの中に取り入れるための普及	【予算額】 3,406,000 前年度予算額 3,033,000
	セ 丹波並木道中央公園の企画運営	市民・地域参加による公園の管理や利用促進のため、参加型プログラムの企画運営など、主にソフト面からの管理運営を進める。	・丹波の森研究員等4名 配置 ・参加型プログラムの運営(企業参加の植樹・森林整備、赤米・黒豆の栽培、木工教室、恐竜の発掘体験など) ・広報・PR活動、森の円卓会議の運営	【予算額】 7,000,000 前年度予算額 7,000,000
	ソ 企業と住民の協働による企業の森・里づくり(県受託事業)	農山村地域では、過疎化や高齢化などを背景に、森林や農地の荒廃が進んでいる。 丹波地域において、これら課題解決のため、社会貢献活動に取り組む企業と地域が協力して、森林や農地の保全活動に取り組む。	・新規活動希望地の掘り起こしに係る情報収集 ・活動地の活動運営に係るコーディネートとサポート ・丹波地域企業の森・里づくり活動の情報発信に係る業務	【予算額】 787,000 前年度予算額 578,000
	タ 丹波グリーンツーリズムホームページ運営(県受託事業)	丹波地域における農業・収穫体験などを中心にした着地型観光の拡大に寄与するために、体験型ツーリズム情報を随時更新・提供し、丹波地域への誘客につなげることを目的としたホームページ「もりびとに、なろう。」の充実を図る。	・丹波グリーンツーリズムホームページの運営管理業務 ・サイトの構築 ・企画デザイン、データ登録 ・業務委託	【予算額】 840,000 前年度予算額 840,000
	チ 丹波水上回廊ホームページ更新(丹波市受託事業)	丹波地域の気候風土や歴史文化に大きな影響を与えた「水上回廊」を広く紹介するとともに、生物多様性保全や地球温暖化防止などの環境意識の啓発を目的として、ホームページ「水上回廊」のコンテンツの充実を図る。	(実施内容等について調整中)	【予算額】 0 前年度予算額 451,000

項目	事業名	事業目的(内容)	事業計画	備考
(2) 生物多様性保全に向けた豊かな里山づくりの推進	ア 里山ボランティア(森づくりスタッフ)養成事業の実施	丹波の森公苑の里山を活動の場とし、里山の自然や生き物とのふれあいを通じて、森づくりに参画する人材の育成を図る。	【森づくり講座の開設(新規)】 里山の保全・管理活動に興味を持っている人や技術修得をめざす人を対象に、丹波の森公苑里山を拠点として研修の提供。 【環境学習体験フィールドの整備】 里山に親しむ環境づくりに向けて、里山倶楽部の協力を得ながら生き物飼育場などを整備。	【予算額】 357,000 前年度予算額 367,000
	イ 里山創造活動支援事業	森づくりスタッフOBによる自主活動クラブである里山倶楽部の主体的な活動の場を提供することにより、県民の里山とのふれあいの場の整備を推進する。	森づくりスタッフOBによる自主活動グループである里山倶楽部の活動を支援。 会員数：30人	【予算額】 50,000 前年度予算額 50,000
	ウ 森づくり活動アドバイザーの設置	緑豊かな丹波の森づくりに向けた住民の主体的な活動を支援するため、森づくり活動アドバイザー(2人)を配置する。	【森づくり出前講座】 自治会、施設等からの要請により、森づくりアドバイザーを派遣し、森づくりや環境学習の相談・指導・支援。	【予算額】 0 前年度予算額 0
	エ 国蝶オオムラサキの舞う里山づくり	丹波の里山に国蝶オオムラサキが舞う姿を取り戻し、良好な里山環境を次世代に繋ぎつづけるためオオムラサキの飼育展示を行う。また、兵庫丹波オオムラサキの会と連携し、地域でのオオムラサキの生息環境整備を促進する。	生物多様性保全に向けた豊かな里山づくりを進めるため、里山のシンボルである国蝶オオムラサキを継続して飼育展示。 また、小学校区を中心として地域での飼育を推進するため、関係機関等との連携強化。 ・体験飼育展示 ・小学校等への飼育指導(17小学校、1高校、3事業所) ・放蝶会：7月6日実施予定 ・兵庫丹波オオムラサキの会との連携	【予算額】 233,000 前年度予算額 232,000
	オ ささやまの森公園事業の実施	人と自然が共生する豊かな里山づくりを推進するため、ボランティア活動スタッフ等の参画と協働により、(ア)基本プログラム(里山体験・レクリエーション・自然学習・里山復元)の実施を柱に、(イ)特別プログラム(里山まつり・特別企画等)や、(ウ)団体プログラム(園内散策・木工クラフト等)などの実施をすることにより、里山の保全と創造を進め、交流の場、ふれあいの場を提供する。	○基本プログラム ・里山体験班のプログラム ・レクリエーション班のプログラム ・自然学習班のプログラム ・里山復元班のプログラム ○団体プログラム ・団体利用プログラム ・森の学校	【予算額】 11,011,000 前年度予算額 7,429,000
	丹波の森づくりビジョンの策定(丹波市受託事業)		平成24年度受託事業完了	【予算額】 0 前年度予算額 7,244,000
(3) 生物多様性を育む里山とのふれあい事業の推進	ア 丹波の森公苑環境学習推進事業の実施	里山の自然や生き物について体験的に学ばせるため、自らが日々の暮らしや生活行動を見直す機会をつくる環境学習を行う。	【子ども対象プログラム】 ・丹波縄文の森塾の開催 体験型事業として好評を得ていることから引き続き実施する。 期 間：5月～3月毎月1回 定 員：小学4年～6年生30人予定 【親子・家族対象プログラム】 四季を通じて実施することにより、丹波(森公苑)のファンを増やす。 ・里山ふれあいハイキング ・生きもの観察会～川で生きものビンゴ～ ・秋の里山植生観察会 【リーダー養成プログラム】 縄文の森塾の運営に携わる「自然体験活動サポーター」を設置。高校・大学生、社会人が毎月の塾活動を支援し、自然体験活動のノウハウを培う。 【学習環境学習支援プログラム】 ・秋の里山実り体験 ・出前講座の実施 ・公苑における学習支援	【予算額】 1,128,000 前年度予算額 945,000
	イ 丹波地方の草木と生き物ガイドブックの作成事業(新規事業)	丹波地域に生息する生き物や草花を知ること、自然環境を学び、豊かな丹波の森の自然環境を守る。	丹波の動植物ガイド本の制作・更新 動植物の名前、観察できる時期、大きさや色などの特徴、レッドデータブックのランク付け	【予算額】 700,000 前年度予算額 0

項目	事業名	事業目的(内容)	事業計画	備 考
(4) 公1共通 経費	ア 施設運営・管理	公1 森林文化(地域づくり)の創造事業を推進するための人件費及び施設の維持管理費	公1 森林文化(地域づくり)の創造事業を推進するための人件費及び施設の維持管理費に支出している。	【予算額】 104,640,000 【前年度予算額】 110,928,000

公2 生活創造活動への支援

項目	事業名	事業目的(内容)	事業計画	備考
(1) 地域・団体活動の支援	ア 県民交流広場ネットワーク化支援事業の実施	丹波地域における県民交流広場事業の取り組みやその成果を、広く住民に紹介することにより、コミュニティ再生の気運づくりと各広場間の交流や連携の促進を図る。	・情報紙「丹波の森」による情報発信 年2回発行 ・管内の県民交流広場の活動等を冊子(イベント情報)にまとめ、関係機関・団体等に配布するとともにホームページで発信 年4回	【予算額】 40,000 【前年度予算額】 40,000
	地域づくり活動総合コーディネーターによる地域活動の支援(県受託事業)		平成24年度で受託事業終了	【予算額】 0 【前年度予算額】 2,325,000
	地域交流フェスタの実施(県受託事業)		平成24年度で受託事業終了	【予算額】 0 【前年度予算額】 168,000
	県民交流広場を活用した都市との交流事業等の実施(県受託事業)		平成24年度で受託事業終了	【予算額】 0 【前年度予算額】 210,000
	イ スポーツ大会・文化教室の開催	地域のスポーツ・文化活動を促進するため、イベント広場などを利用する少年サッカー大会、グラウンドゴルフ大会、竹トンボ大会を開催する。また、工作室などを利用する木工特別教室、マイ箸づくり、こどもの読書を促す絵本の読み聞かせ、陶芸教室、アトリエを利用するサークル教室などを開催する。	○特別工作教室 ○コバ泊原少年サッカー大会の開催 ○つくって飛ばそう竹とんぼ大会 ○グラウンドゴルフ大会(年4回予定) ○陶芸教室 ○親子で絵本を楽しもう(年2回予定)	【予算額】 1,750,000 【前年度予算額】 1,612,000
(2) 生涯学習の場の提供	ア 放送大学センター外視聴教室の運営	放送大学の学生への学習支援のため、ビデオ・テープ等の学習教材視聴の場として丹波教室を開設運営する。併せて、一般県民への学習教材の視聴提供も行う。	放送大学生への学習支援として、教材並びに視聴覚機器を提供。	【予算額】 0 【前年度予算額】 0
	イ 兵庫県地域高齢者大学4年制大学講座(丹波OB大学)の開設	生涯学習の一環として、高齢者が生きがいのある充実した生活基盤を確立するため、学習と交流の機会を提供するとともに、社会の担い手として永年培ってきた知識や経験をより磨き、魅力ある地域社会を創り出す実践者を養成する。	【丹波OB大学】 ・学習年限：4年 ・募集定員：各学年60人 ・講座内容：教養講座、専門講座(健康福祉、地域文化、生活創造) ・開催時期：5月～3月までの19回 ・受講料：12,500円	【予算額】 2,118,000 【前年度予算額】 2,118,000
	ウ 兵庫県地域高齢者大学地域活動実践講座(丹波OB大学大学院)の開設		【丹波OB大学大学院】 ・学習年限：2年 ・募集定員：各学年30人 ・講座内容：基礎・応用講座、課題・実践演習、事例研究、実践活動 ・開催時期：5月～3月までの20回 ・受講料：12,500円	
	エ 講座「丹波学」の開設	「丹波の森構想」に対する理解を深めるとともに、丹波地域の多彩な資源や魅力を再発見し、主体的に地域づくりに参画しようとする意欲の高揚に結びつけるため、学習の機会を提供する。	・テーマ：戦国の世と丹波 武将たち～ ・日程：8月31(土)～12月7(土) 全5回 ・場所：丹波の森公苑多目的ルームほか	【予算額】 430,000 【前年度予算額】 630,000
	オ 兵庫県立大学特別公開講座の開設	生涯学習の一環として、また、地域に開かれた大学として地域社会への貢献に資するため、大学の研究成果を判りやすく紹介し、現代の社会や世界の動向を理解する上で役立つ知見を広く県民に提供する。	(実施内容について調整中)	【予算額】 106,000 【前年度予算額】 106,000
	カ 森のコミュニティ応援隊派遣事業の実施	生活の創造や豊かな地域社会づくりを実現するため、県民が身近な地域を学びの場と位置づけ、地域コミュニティの再生をめざして自主的に行う学習会・ワークショップ等の講師謝金を助成する。	・助成内容：住民の企画する学習会・研修会などに派遣する講師への謝金を助成 ・助成講座数：7件	【予算額】 210,000 【前年度予算額】 210,000
	キ 学ぶ高齢者のつどい丹波ブロック大会の開催	丹波地域で学ぶ高齢者が一堂に会し、高齢者の主張・芸能発表や、創作作品の展示を通して日頃の学習活動の成果を発表し、互いに学びあい交流を深め生きがいと健やかな社会づくりの輪を広げる。	(実施内容について調整中)	【予算額】 250,000 【前年度予算額】 310,000

項目	事業名	事業目的(内容)	事業計画	備考
	高齢者大学OB会等による団塊の世代・シニアの広場デビュー支援事業		平成24年度で受託事業終了	【予算額】 0 前年度予算額 162,000
(3) 暮らしの安全安心の推進	ア 生活創造活動支援事業(消費生活を含む。)の実施	生活創造活動や消費生活に関する相談窓口を開設するとともに、消費者被害防止のための普及啓発として職員による出前講座等を実施する。	・生活創造・消費生活相談窓口の開設(休苑日を除く、土日は事前予約制) ・出前講座の実施 ・消費生活にゆーすの発行	【予算額】 210,000 前年度予算額 210,000
(4) 明日を担う丹波っ子の育成	ア トライやる・ウィーク等受入	中・高生が働くことの大切さや厳しさを学ぶため、職場体験の場を提供する。	中・高校生ふさわしい体験プログラムの開発を行う。 ・トライやる・ウィーク(中学生) 6月4日～8日(予定) ・インターンシップ(高校生) 11月実施予定	【予算額】 10,000 前年度予算額 3,000
	イ 丹波の森美術学校の開設	「丹波の森構想」のめざす芸術文化の香り高い地域づくりを推進し、子どもたちの創造意欲を高めるとともに、豊かな感性を育むため、新進芸術家や大学教授等を講師に美術教室を開催する。	【宝塚大学連携講座】 ・日 程：8月の2日間 ・対象者：小学5・6年生、中・高生 ・募集定員：20人	【予算額】 278,000 前年度予算額 498,000
	ウ 丹波の森子どもミュージカル体験塾の開設	豊かな感性や表現力、コミュニケーション能力を育むとともに、子どもたちが創造する楽しさを体験し舞台芸術に親しむことを通して、舞台芸術創造活動のすそ野の拡大を図り、青少年健全育成に資するため、将来の芸術文化を担う子どもたちにミュージカル体験機会を提供する。	【レッスン】 ・日 程：7月～10月 15回 ・対象者：小・中・高校生 ・募集定員：30人 ・指 導：劇団ウエスト 【発表公演(「劇団ウエスト」の俳優との共演)】 ・日時：10月20日(日) ・場所：丹波の森公苑ホール	【予算額】 1,500,000 前年度予算額 1,150,000
	エ 丹波の森ふれあい中学生ソフトテニス大会公苑長杯の開催	篠山市・丹波市の将来を担う青少年の健全育成を図るため、ソフトテニスを通じた中学生の交流の場を提供する。	・日 程：5月5日(日) ・場 所：丹波の森公苑テニスコート ・参加者：中学生 200人 (男子50ペア・女子50ペア)	【予算額】 68,000 前年度予算額 68,000
	オ 丹波(篠山市・丹波市)のむかしばなし語りベークラブの活動支援	子どもの健やかな成長とこころ豊かな地域づくりを願い、兵庫丹波の森協会が発行している「丹波(篠山市・丹波市)のむかしばなし」(全10集)を活用し、家庭や地域に広める活動を推進するため、大型紙芝居等の作成・修復に対する助成や研修会を開催する。	・丹波のむかしばなしを活用した交流会、研修会の実施 ・紙芝居等の作成費及び修復助成 ・〈仮称〉丹波のむかしばなしツアー	【予算額】 344,000 前年度予算額 200,000
(6) 公2共通経費	ア 施設運営・管理	公2 生活創造活動への支援事業を推進するための人件費及び施設の維持管理費	公2 生活創造活動への支援事業を推進するための人件費及び施設の維持管理費に支出している。	【予算額】 68,653,000 前年度予算額 78,339,000

公3 芸術文化の振興

項目	事業名	事業目的(内容)	事業計画	備 考
(1) 舞台芸術鑑賞機会の提供	ア 丹波の森国際音楽祭 シューベルティアードたんばの開催	国内外からアーティストを招聘し、地域交流・国際交流の輪を広げるコンサートを開催する。 ・オリジナル企画でシューベルツの音楽を楽しみ交流を深めるコンサートを開催 オープニング・サロンコンサート(2公演) ファイナルコンサート(1公演) ・丹波地域の住民等が企画・運営する街角コンサートの実施(10地区・10回) ・丹波地域の幼・小・中・高・特別支援学校園へ出向いて行う「ふるさと音楽広場」(10校)、「キン・コン・カン・コンサート」(4校)の実施 等	・開催期間 9月7(土)～11/16(土) ○ホールコンサート ●オープニングサロンコンサート ・日 程：9/7(土) ・場 所：お菓子の里丹波(篠山市) ●ファイナル・コンサート ・日 程：11/16(土) ・場 所：丹波の森公苑ホール ○街角コンサート(丹波2市10会場) ○キン・コン・カン・コンサート(中・高校4校程度) ○ふるさと音楽ひろば(小学校10校程度) ○協賛コンサート ○歌のつどい	【予算額】 1,500,000 前年度予算額 1,500,000
	イ 丹波の森演劇祭の開催	地元で活動する劇団等が一堂に会する演劇祭を開催し、丹波から特色ある演劇文化を発信するとともに、京都丹波の劇団の参加を得て、演劇を通じた大丹波文化交流を行う。	【丹波の森演劇祭(劇団公演)】 ・日 程：10/26(土)、27(日) ・場 所：丹波の森公苑ホール	【予算額】 677,000 前年度予算額 563,000
	ウ 舞台芸術自主事業	地域文化の高揚と芸術の香り高い暮らしを創造するため、演劇や音楽など質の高い公演を定期的に企画・開催し、県民に優れた生の舞台芸術を鑑賞する機会を提供する。	(実施内容について調整中)	【予算額】 150,000 前年度予算額 0 (実行委対応)
(2) 芸術文化活動の振興	ア アートクラフトフェスティバル in たんばの開催	丹波地域におけるクラフト文化の向上、創作活動を普及させるため、全国各地で活動するクラフトマン約200人が一堂に集い、芝生広場など苑内での自由な作品展示、来賓者との交流を行う。	○アートクラフトフェスティバル in たんば 2013 ・日 程：10月5・6日(土・日) ・出展者：180名 ・来賓者：17,000人 ○アートクラフトフェスティバル in たんば 2013	【予算額】 500,000 前年度予算額 500,000
	イ 丹波の森ウッドクラフト展(木のおもちゃ展)の開催	丹波のイメージアップと木エクラフトを普及させる全国公募展を開催する。 【概要】 ・全国公募 一般の部、ジュニアの部 ・展示 一般の部：9月～10月 ジュニアの部：10月～11月		【予算額】 1,000,000 前年度予算額 1,000,000
	ウ 丹波の森アートフェスティバルの開催	広く美術家、美術愛好家に創作活動の発表の場を提供するとともに、県民や県内芸術家との交流を図る。	○新春書き初め展 ・場 所：①丹波の森公苑多目的ルーム ②篠山市四季の森生涯学習センター ○文化賞受賞者小品展 ・日 程：11月1日(金)～11月4日(月・祝) ・場 所：丹波の森多目的ルーム	【予算額】 150,000 前年度予算額 150,000
	エ ステージスタッフ活動支援事業の実施	丹波の森公苑ホールを拠点としたステージスタッフへの研修等を実施し、ホール運営の技術を高める。	・ステージスタッフクラブ研修会の開催 ・丹波の森公苑ホール運営への参画	【予算額】 0 前年度予算額 150,000
	オ 展示ギャラリーの開設	創作あるいは地域づくり活動に励む人々に展示や発表機会を設け、世代や分野を超えた交流を深めるとともに、創作活動のサポートを行う。		【予算額】 10,000 前年度予算額 10,000
	カ 伝統文化活性化支援事業	地域の伝統文化を保存・継承するため、青少年が伝統文化に親しみ理解を深めることができるようにするため、学校等において伝統文化を学習・体験する場づくりを支援する。	○民俗芸能発表・鑑賞機会の提供 ○民俗芸能体験事業	【予算額】 200,000 前年度予算額 200,000
	キ 座っ展 2013-丹波でうまれた木の椅子	丹波地域で創作活動をする木工家14名30脚の木の椅子の展示会を開催し、木の椅子の安らぎや手づくり作品のすばらしさの体感、年輪の里・木工の里丹波を実感の促進する。		【予算額】 80,000 前年度予算額 71,000

(3) 公3共通経費	ア 施設運営・管理	公3 芸術文化の振興事業を推進するための人件費及び施設の維持管理費	公3 芸術文化の振興事業を推進するための人件費及び施設の維持管理費に支出している。	【予算額】 21,595,000 前年度予算額 20,691,000
------------	-----------	-----------------------------------	---	---

公共 丹波地域情報の発信等

項目	事業名	事業目的(内容)	事業計画	備考
(1) 丹波地域情報の発信等	ア 情報誌「丹波の森」の発行等	みんなで参画と協働の地域づくりを進めるため、丹波の森づくりをはじめ、地域の各種実践活動等の情報を全国に発信する。 また、ホームページを開設・運営し、タイムリーな情報を提供する。	○情報誌「丹波の森」(年2回発行) ・発行月: 6月、1月 ・発行部数 各41,000部発行 ○年報(年1回発行) ・HP等に掲示 ○協会ニュース2013 12月発行予定関係団体に配布及びHPに掲示 ○ホームページによる情報発信 ・毎月(1日、11日、21日)更新	【予算額】 1,605,000 前年度予算額 1,892,000
	イ 運営委員会の開催	地域の参画による事業運営を行うため、たんばの地域住民、行政関係者及び学識経験者で構成する運営委員会を設置する。	○丹波の森公苑運営委員会 ○丹波年輪の里運営協議会 ○ささやまの森公園運営協議会	【予算額】 570,000 前年度予算額 374,000

II 収益事業会計等

収1 利用者への利便提供等事業

項目	事業名	事業目的(内容)	事業計画	備考
(1) 利用者への利便提供等事業	ア 利用者への利便提供等事業	1 公益目的以外の施設の貸与 県立丹波の森公苑及び県立丹波年輪の里において、公益目的以外の施設貸与を行う。 2 施設利用者への利便提供事業 (1) 管理運営施設における飲み物自動販売機の設置 (2) 管理運営施設における物品販売場所の提供 3 木の普及及び木工クラフト普及のための木工クラフトキット、加工木材等の販売	1 公益目的以外で施設を貸与している。 ・丹波の森公苑 ・丹波年輪の里 2 施設利用者への利便提供事業 ・丹波の森公苑 ・丹波年輪の里 (1) 飲み物の自販機設置 (2) 物販販売場所の提供 ・丹波年輪の里 レストラン施設貸与 3 木工クラフトキット、加工木材等を販売。	【予算額】 4,514,000 前年度予算額 5,454,000

他1 芸術文化団体等活動支援事業

項目	事業名	事業目的(内容)	事業計画	備考
(1) 芸術文化団体等活動支援	ア 芸術文化団体等への活動支援	丹波の森公苑を拠点として、芸術文化団体等が活発な活動を展開できるよう支援する。		【予算額】 200,000 前年度予算額 441,000

III 法人会計

項目	事業名	事業目的(内容)	事業計画	備考
(1) 法人会計	ア 協会維持運営	・ 評議員会・理事会開催費 ・ 協会事務局管理部門の人件費及び維持運営費	○評議員会 ○理事会 ○監事監査 ○協会事務局管理部門の人件費及び維持管理費	【予算額】 12,887,000 前年度予算額 13,163,000

平成25年度 補助金等事業一覧表

(単位:千円)

科目名	事業名	相手先	業務内容	契約金額	備考
補助金等収入 県補助金等収入 県補助金収入	地域振興事業補助金	兵庫県	本格的な成熟社会を迎え、自立した人々が自然と共生し、生き生きと暮らし、ともに生きることを実感できる地域社会を築くべく、県民一人ひとりの参画と協働による自律的な実践活動をより幅広く支援する観点から、地域住民や民間団体が行う地域ビジョンの推進及び地域固有の課題解決に資する各種活動等に対して助成を行う。	5,925	事務局
	森のコミュニティ応援隊派遣事業	兵庫県	生活創造や豊かな地域社会づくりの実現に向けて、身近な地域を学びの場と位置づけ、地域コミュニティの再生を目指して市民が自主的に行う学習会・ワークショップを支援する。	210	森公苑
	県民交流広場ネットワーク化支援事業	兵庫県	丹波地域における県民交流広場事業の取り組みやその成果を情報誌「丹波の森」で情報発信し、活動等を冊子にまとめ、関係機関等に配布するとともにホームページ等で紹介する。	40	森公苑
補助金等収入 県補助金等収入 県負担・分担金収入	経費分担金	丹波県民局	コピー機等共通経費分担金	680	森公苑
	県立大学山南スタジオの運営事業	丹波県民局	県立大学学生が地域住民等と交流・連携しながら地域を担う人材育成、地域づくり、自然環境保全等の提案や調査研究等を行う。	200	事務局
補助金等収入 市補助金等収入 市負担・分担金収入	県立大学山南スタジオの運営事業	丹波市	〃	200	事務局
	兵庫丹波の森協会負担金	篠山市 丹波市	兵庫丹波の森協会の管理運営業務を行う。	18,300	事務局
その他の補助金等収入 その他の負担・分担金収入	分担金	(公財)兵庫県 青少年本部等	コピー機等共通経費分担金	232	森公苑
補助金等収入 県受託収入 指定管理料収入	県立丹波の森公苑指定管理	兵庫県	県立丹波の森公苑の管理運営業務を行う。	97,301	森公苑
	県立丹波年輪の里指定管理	兵庫県	県立丹波年輪の里の管理運営業務を行う。	73,889	年輪の里
	県立ささやまの森公園指定管理	兵庫県	県立ささやまの森公園の管理運営業務を行う。	28,957	ささやまの森公園
	県立並木道中央公園指定管理	兵庫県	県立並木道中央公園の管理運営業務を行う。	7,000	事務局
補助金等収入 県受託収入 その他受託収入	篠山層群ネイチャーミュージアム推進事業(緊急雇用就業機会創出事業)	丹波県民局	・非常勤嘱託員1名 雇用 ・たんば恐竜・哺乳類化石等を活かした、まちづくり推進協議会の総会及び企画運営委員会の開催。 ・ホームページによる情報発信を行う。	2,911	事務局
	たんば田舎暮らし呼び込み大作戦事業	丹波県民局	丹波の豊かな自然環境や地域ぐるみのまちづくり活動など丹波の魅力を紹介、案内する事業として、「たんば田舎暮らしセミナー」や「田舎暮らし体験施設」を活用したPRを行う。	300	事務局
	空き民家再生マップ作成委託事業	丹波県民局	丹波地域全体の空き民家現状調査を行い、空き民家の多い地域や利活用に積極的な地域等をモデル地区として選定し、マップを作成する。	2,000	事務局
	企業と住民の協働による企業の森・里づくり事業	丹波県民局	「丹波・協働の森づくりガイドライン」に基づき、企業や集落に対し、コーディネートや活動のサポートを行う。	787	事務局
	丹波グリーンツーリズムホームページ運営事業	丹波県民局	農業体験等のイベントや体験施設の紹介ホームページの運営業務を行い、情報発信を行う。	840	事務局
	丹(まごころ)の里田舎暮らしワンストップ相談事業	丹波市	丹波地域への定住促進と地域活性化を図るため、都市住民を対象に田舎暮らしに関する相談、情報を提供する。	2,706	事務局
補助金等収入 その他受託収入	学ぶ高齢者のつどい丹波ブロック大会の開催	(公財)兵庫県 生きがい創造協会	(実施内容については調整中)	250	森公苑

収支予算書 (資金ベース)

平成25年04月01日 から 平成26年03月31日 まで

(単位：千円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備考
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
1 基本財産運用収入	(2,020)	(2,000)	(20)	
基本財産利息収入	2,020	2,000	20	
2 特定資産運用収入	(10)	(10)	(0)	
森づくり基金利息収入	10	10	0	
3 会費収入	(180)	(180)	(0)	
賛助会員会費収入	180	180	0	
4 事業収入	(26,409)	(27,305)	(△896)	
指定事業収入	(19,085)	(19,914)	(△829)	
参加者負担金収入	7,738	8,486	△748	
施設使用料収入	11,347	11,428	△81	
自主事業収入	(7,324)	(7,391)	(△67)	
自主事業参加者負担金収入	3,431	3,095	336	
商品売上収入	3,200	3,536	△336	
手数料収入	693	760	△67	
5 補助金等収入	(242,834)	(257,212)	(△14,378)	
県補助金等収入	(7,055)	(7,280)	(△225)	
県補助金収入	6,175	6,100	75	
県負担・分担金収入	880	1,180	△300	
市補助金等収入	(18,500)	(18,800)	(△300)	
市負担・分担金収入	18,500	18,800	△300	
その他補助金等収入	(232)	(90)	(142)	
その他負担・分担金収入	232	90	142	
県受託収入	(214,091)	(222,415)	(△8,324)	
指定管理料収入	207,147	213,031	△5,884	
その他受託収入	6,944	9,384	△2,440	
市受託収入	(2,706)	(8,215)	(△5,509)	
その他受託収入	2,706	8,215	△5,509	
その他受託収入	250	412	△162	
6 寄附金収入	(10)	(100)	(△90)	
森づくり基金寄付金収入	10	100	△90	
7 雑収入	(426)	(412)	(14)	
利息収入	11	11	0	
雑収入	415	401	14	
8 他会計からの繰入金収入	(0)	1,006	△1,006	
事業活動収入計	271,889	288,225	△16,336	

平成25年04月01日 から 平成26年03月31日 まで

(単位：千円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備考
2 事業活動支出			0	
1 事業費支出	(266,576)	(286,872)	(△20,296)	
報酬支出	23,241	27,566	△4,325	
給料手当支出	87,396	75,705	11,691	
福利厚生費支出	24,402	23,875	527	
賃金支出	8,182	10,938	△2,756	
諸謝金支出	8,324	7,633	691	
旅費交通費支出	8,682	7,763	919	
消耗品費支出	10,367	11,683	△1,316	
燃料費支出	2,234	2,231	3	
会議費支出	319	61	258	
印刷製本費支出	2,709	2,004	705	
光熱水費支出	17,669	18,056	△387	
修繕費支出	3,720	14,891	△11,171	
消耗什器備品支出	416	311	105	
商品仕入支出	1,160	1,160	0	
通信運搬費支出	2,571	2,729	△158	
広告料支出	803	1,139	△336	
手数料支出	1,265	1,320	△55	
保険料支出	1,433	1,544	△111	
委託料支出	43,362	52,686	△9,324	
使用料及び賃借料支出	7,897	7,846	51	
備品購入費支出	517	1,390	△873	
負担・分担金及び補助金支出	3,525	3,996	△471	
租税公課費支出	6,332	9,098	△2,766	
雑支出	50	0	50	
2 管理費支出	(12,887)	(13,086)	(△199)	
報酬支出	4,260	4,208	52	
給料手当支出	5,270	5,056	214	
福利厚生費支出	1,420	1,400	20	
諸謝金支出	0	120	△120	
旅費交通費支出	240	534	△294	
消耗品費支出	10	0	10	
会議費支出	10	24	△14	
通信運搬費支出	40	47	△7	
広告料支出	100	100	0	
手数料支出	5	0	5	
保険料支出	420	0	420	
委託料支出	0	355	△355	
使用料及び賃借料支出	389	400	△11	
負担・分担金及び補助金支出	116	92	24	
租税公課費支出	557	447	110	
支払利息	50	50	0	
雑支出	0	150	△150	
3 他会計への繰出金支出	0	1,006	△1,006	
事業活動支出計	279,463	299,614	△20,151	
事業活動収支差額	△7,574	△11,389	3,815	

平成25年04月01日 から 平成26年03月31日 まで

(単位：千円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備考
II 投資活動収支の部				
1 投資活動収入				
投資活動収入計				
2 投資活動支出				
投資活動支出計				
投資活動収支差額				
III 財務活動収支の部				
1 財務活動収入				
財務活動収入計				
2 財務活動支出				
財務活動支出計				
財務活動収支差額				
IV 予備費支出				
当期収支差額	△7,574	△11,389	3,815	
前期繰越収支差額	4,953	16,342	△11,389	
次期繰越収支差額	△2,621	4,953	△7,574	

収支予算書 (損益ベース)

平成25年04月01日 から 平成26年03月31日 まで

(単位：千円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	(2,020)	(2,000)	(20)	
基本財産受取利息	2,020	2,000	(20)	
特定資産運用益	(10)	(10)	(0)	
森づくり基金受取利息	10	10	0	
受取会費	(180)	(180)	(0)	
賛助会員受取会費	180	180	0	
事業収益	(26,409)	(24,660)	(1,749)	
指定事業収益	(19,085)	(18,220)	(865)	
参加者負担金収益	7,738	5,931	1807	
施設使用料収益	11,347	12,289	△ 942	
自主事業収益	(7,324)	(6,440)	(884)	
参加者負担金収益	3,431	2,940	491	
商品売上収益	3,200	2,740	460	
手数料収益	693	760	△ 67	
受取補助金等	(242,834)	(249,892)	(△7,058)	
受取県補助金等	(7,055)	(8,404)	(△1,349)	
受取県補助金	6,175	7,210	△ 1,035	
受取県負担・分担金	880	1,194	△ 314	
受取市補助金等	(18,500)	(18,800)	(△300)	
受取市負担・分担金	18,500	18,800	△ 300	
受取その他補助金等	(232)	(30)	(202)	
受取その他負担・分担金	232	30	202	
県受託収益	(214,091)	(222,658)	(△8,567)	
指定管理料収益	207,147	212,299	△ 5,152	
その他受託収益	6,944	10,359	△ 3,415	
市受託収益	(2,706)	(0)	(2,706)	
その他受託収益	2,706	0	2,706	
その他受託収益	250	0	250	
受取寄附金	(10)	(100)	(△90)	
受取森づくり基金寄付金	10	100	△ 90	
雑収益	(426)	(61)	(365)	
受取利息	11	11	0	
雑収益	415	50	365	
他会計からの繰入金	0	0	0	
経常収益計	271,889	276,903	△ 5,014	

平成25年04月01日 から 平成26年03月31日 まで

(単位：千円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備考
(2)経常費用				
事業費	(266,861)	(269,325)	(△2,464)	
報酬	23,241	26,889	△ 3,648	
給料手当	87,396	73,848	13,548	
福利厚生費	24,402	26,510	△ 2,108	
賃金	8,182	16,890	△ 8,708	
諸謝金	8,324	8,141	183	
旅費交通費	8,682	9,919	△ 1,237	
消耗品費	10,367	8,682	1,685	
燃料費	2,234	2,235	△ 1	
会議費	319	264	55	
印刷製本費	2,709	2,448	261	
光熱水費	17,669	16,813	856	
修繕費	3,720	4,752	△ 1,032	
消耗什器備品	416	210	206	
商品仕入	1,160	1,500	△ 340	
通信運搬費	2,571	2,721	△ 150	
広告料	803	1,290	△ 487	
手数料	1,265	998	267	
保険料	1,433	1,697	△ 264	
委託料	43,362	44,839	△ 1,477	
使用料及び賃借料	7,897	7,807	90	
備品購入費	517	150	367	
負担・分担金及び補助金	3,525	3,895	△ 370	
租税公課費	6,332	6,823	△ 491	
減価償却費	285	4	281	
雑費	50	0	50	
管理費	(12,887)	(13,161)	(△274)	
報酬	4,260	4,208	52	
給料手当	5,270	5,056	214	
福利厚生費	1,420	1,400	20	
諸謝金	0	120	△ 120	
旅費交通費	240	534	△ 294	
消耗品費	10	0	10	
会議費	10	24	△ 14	
通信運搬費	40	47	△ 7	
広告料	100	100	0	
手数料	5	0	5	
保険料	420	0	420	
委託料	0	355	△ 355	
使用料及び賃借料	389	400	△ 11	
備品購入費	0	0	0	

平成25年04月01日 から 平成26年03月31日 まで

(単位：千円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備考
負担・分担金及び補助金	116	167	△ 51	
租税公課費	557	550	7	
支払利息	50	50	0	
雑費	0	150	△ 150	
他会計への繰出金	0	0	0	
経常費用計	279,748	282,486	△ 2,738	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 7,859	△ 5,583	△ 2,276	
評価損益等	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	△ 7,859	△ 5,583	△ 2,276	
2. 経常外増減の部			0	
(1) 経常外収益			0	
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用			0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	0	0	0	
税引前当期一般正味財産増減額	△ 7,859	△ 5,583	△ 2,276	
当期一般正味財産増減額	△ 7,859	△ 5,583	△ 2,276	
一般正味財産期首残高	22,944	28,527	△ 5,583	
一般正味財産期末残高	15,085	22,944	△ 7,859	
II 指定正味財産増減の部	0	0	0	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	200,000	200,000	0	
指定正味財産期末残高	200,000	200,000	0	
III 正味財産期末残高	215,085	222,944	△ 7,859	

収支予算書内訳表(損益ベース)

平成25年04月01日 から 平成26年03月31日 まで

科 目	公益目的事業会計				
	森林文化(地域づくり)の創造	生活創造活動の支援	芸術文化の振興	(公益共通)	小計
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	(2,020)	(0)	(0)	(0)	(2,020)
基本財産受取利息	2,020	0	0	0	2,020
特定資産運用益	(10)	(0)	(0)	(0)	(10)
森づくり基金受取利息	10	0	0	0	10
受取会費	(180)	(0)	(0)	(0)	(180)
賛助会員受取会費	180	0	0	0	180
事業収益	(6,577)	(14,518)	(230)	(476)	(21,801)
指定事業収益	(3,391)	(14,253)	(150)	(476)	(18,270)
参加者負担金収益	2,118	5,370	150	0	7,638
施設使用料収益	1,273	8,883	0	476	10,632
自主事業収益	(3,186)	(265)	(80)	(0)	(3,531)
参加者負担金収益	3,186	165	80	0	3,431
商品売上収益	0	100	0	0	100
手数料収益	0	0	0	0	0
受取補助金等	(143,987)	(58,845)	(25,532)	(1,524)	(229,888)
受取県補助金等	(5,525)	(1,030)	(250)	(250)	(7,055)
受取県補助金	5,325	350	250	250	6,175
受取県負担・分担金	200	680	0	0	880
受取市補助金等	(5,002)	(144)	(250)	(333)	(5,729)
受取市負担・分担金	5,002	144	250	333	5,729
受取その他補助金等	(0)	(202)	(30)	(0)	(232)
受取その他負担・分担金	0	202	30	0	232
県受託収益	(130,754)	(57,219)	(25,002)	(941)	(213,916)
指定管理料収益	123,916	57,113	25,002	941	206,972
その他受託収益	6,838	106	0	0	6,944
市受託収益	(2,706)	(0)	(0)	(0)	(2,706)
その他受託収益	2,706	0	0	0	2,706
その他受託収益	0	250	0	0	250
受取寄附金	(10)	(0)	(0)	(0)	(10)
受取森づくり基金寄付金	10	0	0	0	10
雑収益	(26)	(186)	(100)	(0)	(312)
受取利息	10	1	0	0	11
雑収益	16	185	100	0	301
他会計からの繰入金	0	0	0	0	0
経常収益計	152,810	73,549	25,862	2,000	254,221

平成25年04月01日 から 平成26年03月31日 まで

科 目	公益目的事業会計				
	森林文化（地域づくり）の創造	生活創造活動の支援	芸術文化の振興	（公益共通）	小計
(2) 経常費用	0	0	0	0	0
事業費	(158,143)	(75,967)	(25,862)	(2,175)	(262,147)
報酬	(8,207)	(11,339)	(3,623)	(0)	(23,169)
給料手当	(71,488)	(4,544)	(11,299)	(0)	(87,331)
福利厚生費	(13,148)	(4,735)	(6,489)	(0)	(24,372)
賃金	8,180	0	0	0	8,180
諸謝金	(6,158)	(1,727)	(120)	(319)	(8,324)
旅費交通費	(6,451)	(1,378)	(524)	(241)	(8,594)
消耗品費	5,444	3,088	106	31	8,669
燃料費	958	1,262	0	0	2,220
会議費	241	58	10	10	319
印刷製本費	1,498	372	90	693	2,653
光熱水費	5,963	11,583	0	0	17,546
修繕費	320	2,544	0	0	2,864
消耗什器備品	265	150	0	0	415
商品仕入	0	0	0	0	0
通信運搬費	1,433	955	81	54	2,523
広告料	537	130	55	0	722
手数料	935	262	5	0	1,202
保険料	(877)	(540)	(10)	(0)	(1,427)
委託料	18,769	23,537	0	819	43,125
使用料及び賃借料	(2,841)	(4,323)	(650)	(8)	(7,822)
備品購入費	(367)	(150)	(0)	(0)	(517)
負担・分担金及び補助金	(665)	(60)	(2,800)	(0)	(3,525)
補助金	0	60	500	0	560
負担・分担金	665	0	2,300	0	2,965
租税公課費	(3,063)	(3,230)	(0)	(0)	(6,293)
減価償却費	285	0	0	0	285
雑費	50	0	0	0	50
管理費					
報酬					
給料手当					
福利厚生費					
旅費交通費					
消耗品費					
会議費					
通信運搬費					
広告料					
手数料					
保険料					
使用料及び賃借料					
負担・分担金及び補助金					
負担・分担金					

平成25年04月01日 から 平成26年03月31日 まで

科 目	公益目的事業会計				
	森林文化（地域づくり）の創造	生活創造活動の支援	芸術文化の振興	（公益共通）	小計
租税公課費					
支払利息					
他会計への繰出金					
経常費用計	158,143	75,967	25,862	2,175	262,147
評価損益等調整前当期経常増減額	△5,333	△2,418	0	△175	△7,926
評価損益等	0	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△5,333	△2,418	0	△175	△7,926
2. 経常外増減の部	0	0	0	0	0
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△5,333	△2,418	0	△175	△7,926
当期一般正味財産増減額	△5,333	△2,418	0	△175	△7,926
一般正味財産期首残高	20,469	2,475	0	0	22,944
一般正味財産期末残高	15,136	57	0	△175	15,018
II 指定正味財産増減の部					0
当期指定正味財産増減額	0				0
指定正味財産期首残高	200,000				200,000
指定正味財産期末残高	200,000				200,000
III 正味財産期末残高	215,136	57	0	△175	215,018

科 目	収益事業等会計			法人会計		内部取引消去	合計
	収益事業	その他事業	小計	協会維持運営費	小計	内部取引	
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	(2,020)
基本財産受取利息	0	0	0	0	0	0	2,020
特定資産運用益	0	0	0	0	0	0	(10)
森づくり基金受取利息	0	0	0	0	0	0	10
受取会費	0	0	0	0	0	0	(180)
賛助会員受取会費	0	0	0	0	0	0	180
事業収益	(4,408)	(200)	(4,608)	0	0	0	(26,409)
指定事業収益	(615)	(200)	(815)	0	0	0	(19,085)
参加者負担金収益	100	0	100	0	0	0	7,738
施設使用料収益	515	200	715	0	0	0	11,347
自主事業収益	(3,793)	(0)	(3,793)	0	0	0	(7,324)
参加者負担金収益	0	0	0	0	0	0	3,431
商品売上収益	3,100	0	3,100	0	0	0	3,200
手数料収益	693	0	693	0	0	0	693
受取補助金等	(59)	(0)	(59)	(12,887)	(12,887)	0	(242,834)
受取県補助金等	0	0	0	0	0	0	(7,055)
受取県補助金	0	0	0	0	0	0	6,175
受取県負担・分担金	0	0	0	0	0	0	880
受取市補助金等	(0)	(0)	(0)	(12,771)	(12,771)	0	(18,500)
受取市負担・分担金	0	0	0	12,771	12,771	0	18,500
受取その他補助金等	0	0	0	0	0	0	(232)
受取その他負担・分担金	0	0	0	0	0	0	232
県受託収益	(59)	(0)	(59)	(116)	(116)	0	(214,091)
指定管理料収益	59	0	59	116	116	0	207,147
その他受託収益	0	0	0	0	0	0	6,944
市受託収益	0	0	0	0	0	0	(2,706)
その他受託収益	0	0	0	0	0	0	2,706
その他受託収益	0	0	0	0	0	0	250
受取寄附金	0	0	0	0	0	0	(10)
受取森づくり基金寄付金	0	0	0	0	0	0	10
雑収益	(114)	(0)	(114)	0	0	0	(426)
受取利息	0	0	0	0	0	0	11
雑収益	114	0	114	0	0	0	415
他会計からの繰入金	0	0	0	0	0	0	(0)
経常収益計	4,581	200	4,781	12,887	12,887	0	271,889

科 目	収益事業等会計			法人会計		内部取引消去	合計
	収益事業	その他事業	小計	協会維持運営費	小計	内部取引	
(2)経常費用	0	0	0				
事業費	(4,514)	(200)	(4,714)	0	0	0	(266,861)
報酬	(72)	(0)	(72)	0	0	0	(23,241)
給料手当	(65)	(0)	(65)	0	0	0	(87,396)
福利厚生費	(30)	(0)	(30)	0	0	0	(24,402)
賃金	2	0	2	0	0	0	8,182
諸謝金	(0)	(0)	(0)	0	0	0	(8,324)
旅費交通費	(8)	(80)	(88)	0	0	0	(8,682)
消耗品費	1,648	50	1,698	0	0	0	10,367
燃料費	14	0	14	0	0	0	2,234
会議費	0	0	0	0	0	0	319
印刷製本費	56	0	56	0	0	0	2,709
光熱水費	123	0	123	0	0	0	17,669
修繕費	856	0	856	0	0	0	3,720
消耗什器備品	1	0	1	0	0	0	416
商品仕入	1,160	0	1,160	0	0	0	1,160
通信運搬費	28	20	48	0	0	0	2,571
広告料	81	0	81	0	0	0	803
手数料	63	0	63	0	0	0	1,265
保険料	(6)	(0)	(6)	0	0	0	(1,433)
委託料	237	0	237	0	0	0	43,362
使用料及び賃借料	(25)	(50)	(75)	0	0	0	(7,897)
備品購入費	0	0	0	0	0	0	(517)
負担・分担金及び補助金	0	0	0	0	0	0	(3,525)
補助金	0	0	0	0	0	0	560
負担・分担金	0	0	0	0	0	0	2,965
租税公課費	(39)	(0)	(39)	0	0	0	(6,332)
減価償却費	0	0	0	0	0	0	285
雑費	0	0	0	0	0	0	50
管理費				(12,887)	(12,887)	0	(12,887)
報酬				(4,260)	(4,260)	0	(4,260)
給料手当				(5,270)	(5,270)	0	(5,270)
福利厚生費				(1,420)	(1,420)	0	(1,420)
旅費交通費				(240)	(240)	0	(240)
消耗品費				10	10	0	10
会議費				10	10	0	10
通信運搬費				40	40	0	40
広告料				100	100	0	100
手数料				5	5	0	5
保険料				(420)	(420)	0	(420)
使用料及び賃借料				(389)	(389)	0	(389)
負担・分担金及び補助金				(116)	(116)	0	(116)
負担・分担金				116	116	0	116

科 目	収益事業等会計			法人会計		内部取引消去	合計
	収益事業	その他事業	小計	協会維持運営費	小計	内部取引	
租税公課費				(557)	(557)	0	(557)
支払利息				50	50	0	50
他会計への繰出金				0	0	0	(0)
経常費用計	4,514	200	4,714	12,887	12,887	0	279,748
評価損益等調整前当期経常増減額	67	0	67	0	0	0	△7,859
評価損益等	0	0	0	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	67	0	67	0	0	0	△7,859
2. 経常外増減の部	0	0	0	0	0	0	0
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	0	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	67	0	67	0	0	0	△7,859
当期一般正味財産増減額	67	0	67	0	0	0	△7,859
一般正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	22,944
一般正味財産期末残高	67	0	67	0	0	0	15,085
II 指定正味財産増減の部			0		0		0
当期指定正味財産増減額			0		0		0
指定正味財産期首残高			0		0		200,000
指定正味財産期末残高			0		0		200,000
III 正味財産期末残高	67	0	67	0	0	0	215,085